

＜経営に関するアンケート調査の結果報告＞

千歳商工会議所では、新型コロナウイルスの影響を調査するため、アンケートを実施しました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

調査日：令和3年7月2日

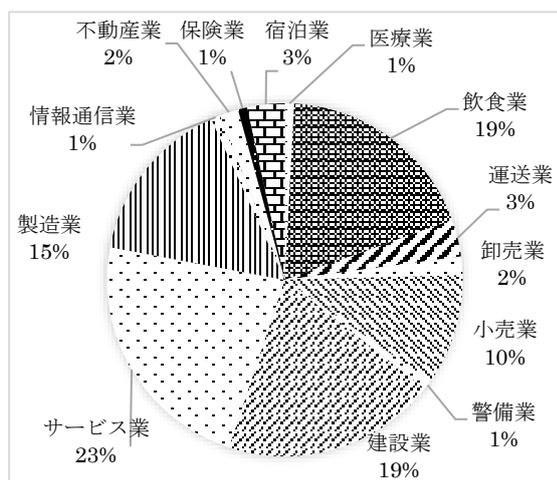
調査対象：市内商工業者

有効回答数：117事業所

＜利用した施策（複数回答可）＞

施策	件数
一時支援金(国)	41
道特別支援金 A(道)	14
事業継続支援給付金(市)	41
月次支援金(国)	9
道特別支援金 B(道)	9
緊急事態措置協力支援金(休業等の協力支援金)	21
雇用調整助成金	24
小規模事業者持続化補助金	12
IT導入補助金	8
ものづくり補助金	2
事業再構築補助金	1
公庫の融資制度	18
北海道の融資制度	15
千歳市の融資制度	23
その他の融資制度	5
その他	4
	247

＜業種について＞



経営への影響「生じている」企業は67%

飲食業、卸・小売業
サービス業、宿泊業
影響大

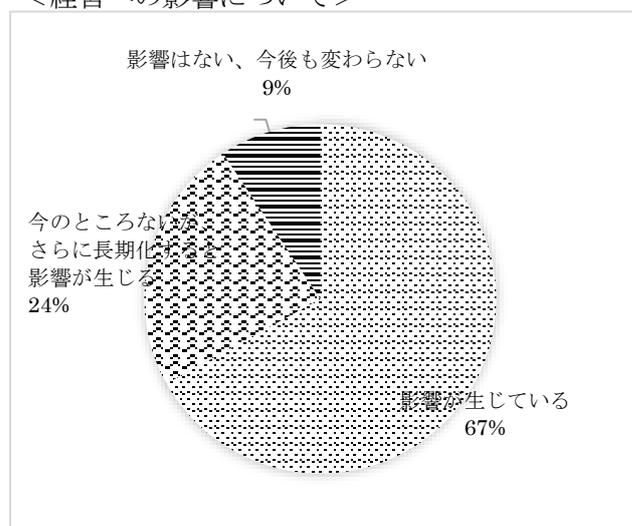
経営への影響については、「影響が生じている」「今のところないが、さらに長期化すると影響が生じる」と回答した企業が91%を占め、これ以上長期化するとほとんどの企業が影響を受け、事態のさらなる深刻化が懸念される。

経営に影響が生じている企業のうち、88%が「売上の減少」を訴えており、業種別に見ると飲食業、卸・小売業、サービス業、宿泊業では66企業中58企業の売上が減少していて影響が特に大きい。

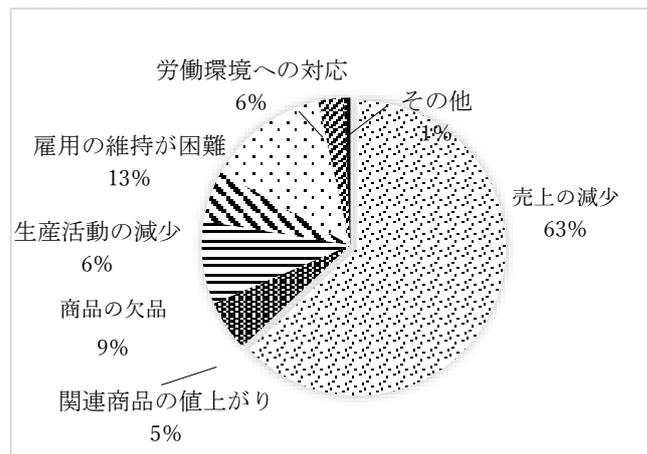
具体的な影響の内容をしてみると、「売上の減少」が63%と最も多く、影響を多く受けている業種はB to Cの業態の事業者が大部分を占めていることから、緊急事態宣言の発出による外出自粛や休業・時短営業の影響が大きく関係していると推察される。

他には、「雇用の継続が困難」である企業が13%で、国内外の工場の操業停止など生産活動の停滞による影響（「商品の欠品」）が次に大きく9%となっている。

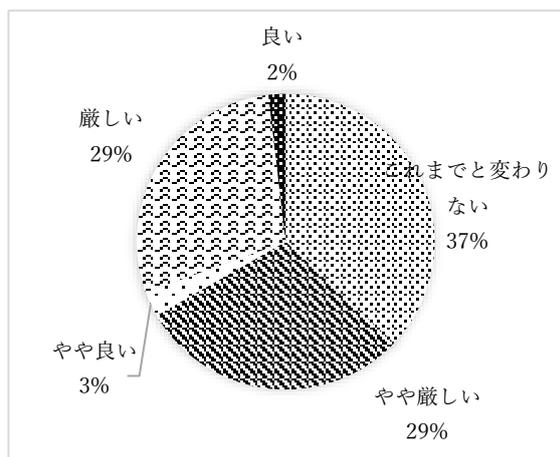
＜経営への影響について＞



＜具体的な影響＞



<資金繰りの状況について>

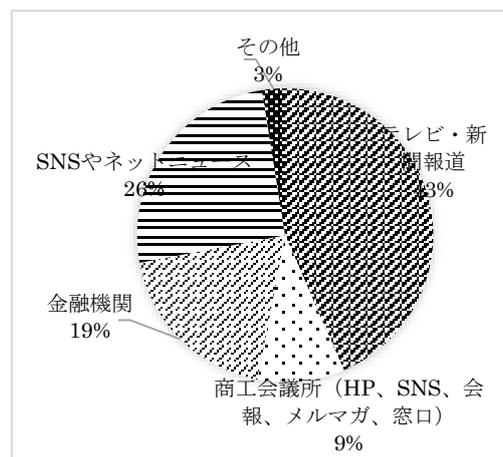


資金繰りについては「厳しい」「やや厳しい」と回答した企業が半数を超え、今後の見通しも「変わらない」と考える企業の2倍以上の企業が「厳しくなる」と回答していることから、市内企業は相当疲弊していると考え

経営への影響を受けて実施した主な対策

- ・ 事業（経営の）の多角化、複数店化
- ・ SNSを中心にインターネット販売強化
- ・ テイクアウトの取組・強化
- ・ 夜の飲食から昼間の販売に転換
- ・ 店舗内外の改装
- ・ パソコン等機器の整備
- ・ 経費削減(原価の見直し、仕入先変更、アイテム変更)
- ・ 全員がすべての業務をこなせるような体制づくり
- ・ 就労時間を短縮し雇用調整助成金の活用
- ・ 在庫の圧縮、派遣社員の契約解除、正社員の転身援助など
- ・ 一部操業の停止、社員の一時帰休
- ・ 人材の確保

<情報収集>



いただいたご意見・ご質問に対し、可能な範囲で回答します。

雇用調整助成金等、書類づくりの補助をして欲しい
<回答>助成金に関しては社会保険労務士の専業となっておりますため、情報提供に止めています。また、雇用調整助成金はハローワークが積極的に動いて下さっていますので、そちらをご案内しています。持続化補助金やその他の補助金についてはお問合せください。
安心して仕事ができるよう、商工会議所会員企業等で職域接種はできますか
<回答>ワクチン接種に関しまして、他市町村と比較して千歳市は早いペースで進んでいます。千歳市から要請があれば協力は惜しみませんが、混乱を避けるために独自の接種会場を設けることはせず、他の側面から事業者の支援をしたいと考えています。
Go to Eat に関するご質問やご要望
上部団体が実施しておりますため、直接事務局にお問合せいただくのが一番スムーズです。トラブルなどは私共にご連絡をいただきましてもお取次ぎ致します。また、現在販売を再開しておりますが、デリバリーとテイクアウトのご利用に制限されています。

このほか、追加融資や支援金が無いと閉店(複数意見)や雇用関連のセミナーのご希望、最低賃金に関する事や感染防止対策の状況で店舗を区分して欲しい、など多数のご意見をいただきました。

引き続き日本商工会議所や北海道商工会議所連合会の上部団体、千歳市や市内金融機関などの関係機関と連携を密にし、各種施策に取り組んでいきます。